

平成25年度

美作市公営企業会計決算審査意見書

美作市水道事業会計

美作市病院事業会計

美作市下水道事業会計

美作市監査委員

美作監査第70号
平成26年8月26日

美作市長 萩原 誠 司 殿

美作市監査委員	窪 田	功
同	高 田	修 平
同	松 本	妙 子
同	日 笠	一 成

平成25年度美作市公営企業事業会計決算審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により、審査に付された平成25年度美作市公営企業会計決算及び各証書類その他関係書類を審査したので、その結果について次のとおり意見書を提出します。

目 次

第1	審査の対象	1
第2	審査の期間	1
第3	審査の方法	1
第4	審査の結果	1
1	美作市水道事業会計	2
	(1) 事業概要	2
	(2) 予算の執行状況	2
	(3) 経営成績	4
	(4) 財政状況	6
	(5) むすび	8
2	美作市病院事業会計	9
	(1) 事業概要	9
	(2) 予算の執行状況	9
	(3) 経営成績	11
	(4) 財政状況	13
	(5) むすび	15
3	美作市下水道事業会計	16
	(1) 事業概要	16
	(2) 予算の執行状況	17
	(3) 経営成績	23
	(4) 財政状況	26
	(5) むすび	28

- (注) ① 説明文中の金額は原則として千円単位で表し、千円未満については四捨五入した。
このため計数が一致しないことがある。
- ② 比率・割合は、原則として小数点第2位を四捨五入した。このため計数が一致しない
場合がある。
- ③ 各表中比較増減の減は、△印で表示した。
- ④ 1.事業概要、2.予算執行状況は消費税込みで示し、3.経営成績、4.財政状況は消費
税抜きで表示した。

平成 25 年度美作市公営企業会計決算審査意見

第 1 審査の対象

平成 25 年度 美作市水道事業会計決算

平成 25 年度 美作市病院事業会計決算

平成 25 年度 美作市下水道事業会計決算

第 2 審査の期間

平成 26 年 7 月 8 日から平成 26 年 7 月 31 日まで

第 3 審査の方法

審査にあたっては、各会計歳入歳出決算書及び付属書類が関係法令に適合して作成されているかどうかを確認し、これらの計数について関係諸帳簿及び関係資料を照査し、担当職員の説明を聴取して比較分析等の検討を加えて審査した。

第 4 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算書及びその他関係諸帳簿等はいずれも関係法令に準拠して作成され、計数は符合し正確であり、予算の執行は適正であることを認めた。

なお、各事業の決算概要及びこれに対する審査意見は次のとおりである。

1 美作市水道事業会計決算

(1) 事業概要

1年間の業務実績は次表のとおりである。

区 分	単位	平成 25 年度	平成 24 年度	増 減	前年度対比
給 水 人 口	人	21,728	22,039	△ 311	98.6%
加 入 戸 数	戸	11,251	11,275	△ 24	99.8%
給 水 戸 数	戸	9,972	9,990	△ 18	99.8%
給水中止戸数	戸	1,279	1,285	△ 6	99.5%
総 配 水 量	m ³	3,284,315	3,282,808	1,507	100.0%
有 収 水 量	m ³	2,552,496	2,578,621	△ 26,125	99.0%
有 収 率	%	77.72	78.55	△ 0.83	

(2) 予算の執行状況

当年度の予算執行状況は次のとおりである。

① 収益的収入及び支出

(収入)

(単位：円・%)

区 分	予算額	決算額	収入率	予算額に比べ 決算額の増減
水 道 事 業 収 益	606,806,000	589,916,477	97.2	△ 16,889,523
営 業 収 益	598,323,000	580,919,561	97.1	△ 17,403,439
営 業 外 収 益	8,483,000	8,996,916	106.1	513,916

(支出)

(単位：円・%)

区 分	予 算 額	決 算 額	執行率	不 用 額
水 道 事 業 費 用	582,311,000	528,012,241	90.7	54,298,759
営 業 費 用	539,646,000	489,199,721	90.7	50,446,279
営 業 外 費 用	37,965,000	37,963,970	100.0	1,030
特 別 損 失	1,700,000	848,550	49.9	851,450
予 備 費	3,000,000	0	0.0	3,000,000

収益的収入決算額 589,916 千円の内訳は営業収益 580,919 千円、営業外収益 8,997 千円であり、予算額 606,806 千円に対し 97.2%の収入率になっている。

収益的支出決算額 528,012 千円の内訳は営業費用 489,200 千円、営業外費用 37,963 千円、特別損失 849 千円であり、予算額 582,311 千円対し 90.7%の執行率となっている。

② 資本的収入及び支出

(収入)

(単位：円・%)

区 分	予算額	決算額	収入率	予算額に比べ 決算額の増減
資 本 的 収 入	3,752,000	9,600,500	255.9	5,848,500
出 資 金	812,000	812,000	100.0	0
負 担 金	2,940,000	8,788,500	298.9	5,848,500

(支出)

(単位：円・%)

区 分	予算額	決算額	翌年度繰越額	執行率	不用額
資 本 的 支 出	378,618,000	247,823,472	2,700,000	65.5	128,094,528
建 設 改 良 費	306,274,000	175,481,100	2,700,000	57.3	128,092,900
企 業 債 償 還 金	72,344,000	72,342,372	0	100.0	1,628

資本的収入決算額9,601千円の内訳は出資金が812千円、負担金が8,789千円で、予算に対する収入率は255.9%となっている。

資本的支出決算額は247,823千円の内訳は建設改良費が175,481千円、企業債償還金が72,342千円で、予算に対する執行率は65.5%である。

(3) 経営成績

① 損益計算書

当年度の経営の成績は次の「損益計算書」の通りである。

(単位：円・%)

科 目	平成 25 年度		平成 24 年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
営 業 収 益	553,943,356	98.4	588,255,711	97.8	△ 34,312,355	△ 5.8
給 水 収 益	520,814,332	92.5	525,349,116	87.4	△ 4,534,784	△ 0.9
受 託 工 事 収 益	10,694,250	1.9	42,159,600	7	△ 31,465,350	△ 74.6
その他の営業収益	22,434,774	4.0	20,746,995	3.5	1,687,779	8.1
営 業 費 用	480,702,990	94.4	505,853,602	94	△ 25,150,612	△ 5.0
原水及び浄水費	70,204,928	13.8	63,087,043	11.7	7,117,885	11.3
配水及び給水費	58,362,598	11.5	57,550,842	10.7	811,756	1.4
受 託 工 事 費	17,324,000	3.4	41,529,240	7.7	△ 24,205,240	△ 58.3
総 係 費	151,128,083	29.7	161,991,964	30.1	△ 10,863,881	△ 6.7
減 価 償 却 費	172,037,741	33.8	172,904,563	32.1	△ 866,822	△ 0.5
資 産 減 耗 費	10,579,150	2.1	7,585,980	1.4	2,993,170	39.5
その他営業費用	1,066,490	0.2	1,203,970	0.2	△ 137,480	△ 11.4
営 業 利 益	73,240,366	—	82,402,109	—	△ 9,161,743	△ 11.1
営 業 外 収 益	8,996,916	1.6	13,036,876	2.2	△ 4,039,960	△ 31.0
受取利息及び配当金	733,916	0.1	918,876	0.2	△ 184,960	△ 20.1
他会計補助金	8,263,000	1.5	12,118,000	2	△ 3,855,000	△ 31.8
営 業 外 費 用	27,874,131	5.5	31,381,012	5.8	△ 3,506,881	△ 11.2
支払利息及び企業債取扱諸費	27,001,470	5.3	29,086,648	5.4	△ 2,085,178	△ 7.2
雑 支 出	872,661	0.2	2,294,364	0.4	△ 1,421,703	△ 62.0
経 常 利 益	54,363,151	—	64,057,973	—	△ 9,694,822	△ 15.1
特 別 損 失	406,656	0.1	839,529	0.2	△ 432,873	△ 51.6
過年度損益修正損	401,489	—	0	—	401,489	皆増
当 年 度 純 利 益	53,555,006	—	63,218,444	—	△ 9,663,438	△ 15.3
前年度繰越利益剰余金	645,438	—	426,994	—	218,444	51.2
当年度未処分利益剰余金	54,200,444	—	63,645,438	—	△ 9,444,994	△ 14.8

(注) 構成比は総収益、総費用に対する比率である。

(ア) 営業損益

営業収益 553,943 千円から営業費用 480,703 千円を控除した営業利益は、73,240 千円となっている。

(イ) 経常損益

営業利益に営業外収益 8,997 千円及び営業外費用 27,874 千円を加減した経常利益は 54,363 千円となっている。

(ウ) 純損益

経常利益に特別損失 407 千円及び過年度損益修正損 401 千円を控除した当年度純利益は、53,555 千円となっている。

この額に前年度繰越利益剰余金 645 千円を加えた 54,200 千円が当年度末処分利益剰余金となっている。

② 労働生産性について

労働生産性を示す指標は次のとおりである。

項 目	単位	平成 25 年度	平成 24 年度
職員一人当たり有収水量	m ³	170,166	171,908
職員一人当たり営業収益	円	36,216,607	36,406,407
職員一人当たり給水人口	人	1,449	1,469

③ 未収金の状況について

水道料金未収金の内訳は次表のとおりである。

(単位：円)

区 分		平成 25 年度	平成 24 年度	対前年度比較	
				増減額	増減率
現年度分	美作地区	6,955,183	7,686,698	△ 731,515	△ 9.5
	作東地区	1,782,932	2,161,045	△ 378,113	△ 17.5
	英田地区	1,030,612	987,846	42,766	4.3
	計	9,768,727	10,835,589	△ 1,066,862	△ 9.8
過年度分	美作地区	6,687,664	7,020,920	△ 333,256	△ 4.7
	作東地区	6,159,950	6,476,390	△ 316,440	△ 4.9
	英田地区	748,532	751,278	△ 2,746	△ 0.4
	計	13,596,146	14,248,588	△ 652,442	△ 4.6
合 計		23,364,873	25,084,177	△ 1,719,304	△ 6.9

平成 25 年度末現在の水道料金の未収金は、23,365 千円であり、前年度と比べ 1,719 千円(6.9%)減少している。

未収金については、受益者負担の考えの下で、利用者の公平性を保つため、更なる徴収に努めるよう要望する。

(4) 財政状況

① 財政の状況を前年度と比較すると、次表のとおりである。

資産の部

(単位：円・%)

科 目	平成 25 年度		平成 24 年度		対前年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減	増減率
固 定 資 産	4,327,645,945	74.3	4,343,137,979	74.8	△ 15,492,034	△ 0.4
有 形 固 定 資 産	4,299,460,545	73.8	4,332,947,099	74.6	△ 33,486,554	△ 0.8
土 地	198,334,051	3.4	198,334,051	3.4	0	0.0
建 物	184,193,742	3.2	190,010,618	3.3	△ 5,816,876	△ 3.1
構 築 物	3,315,130,222	56.9	3,321,471,710	57.2	△ 6,341,488	△ 0.2
機 械 及 び 装 置	574,420,508	9.9	596,837,631	10.3	△ 22,417,123	△ 3.8
車 両 運 搬 具	7,076,847	0.1	7,979,210	0.1	△ 902,363	△ 11.3
工 具 器 具 及 び 備 品	13,635,175	0.2	16,873,879	0.3	△ 3,238,704	△ 19.2
建 設 仮 勘 定	6,670,000	0.1	1,440,000	0	5,230,000	363.2
無 形 固 定 資 産	28,185,400	0.5	10,190,880	0.2	17,994,520	176.6
水 利 権	2,980,000	0.1	3,510,000	0.1	△ 530,000	△ 15.1
施 設 利 用 権	2,998,600	0.1	3,738,480	0.1	△ 739,880	△ 19.8
ソ フ ト 使 用 権	22,206,800	0.4	2,942,400	0.1	19,264,400	654.7
流 動 資 産	1,494,832,705	25.7	1,463,895,027	25.2	30,937,678	2.1
現 金 預 金	1,450,070,159	24.9	1,397,168,967	24.1	52,901,192	3.8
未 収 金	30,015,573	0.5	53,624,752	0.9	△ 23,609,179	△ 44.0
貯 蔵 品	14,604,813	0.3	12,934,008	0.2	1,670,805	12.9
前 払 金	141,750	0.0	167,300	0	△ 25,550	△ 15.3
仮 払 金	410	0.0	0	0	410	皆増
資 産 合 計	5,822,478,650	100.0	5,807,033,006	100	15,445,644	0.3

負債及び資本の部

(単位：円・%)

科 目	平成 25 年度		平成 24 年度		対前年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減	対 比
固 定 負 債	9,042,832	0.2	9,042,832	0.2	0	0.0
引 当 金	9,042,832	0.2	9,042,832	0.2	0	0.0
修 繕 引 当 金	9,042,832	0.2	9,042,832	0.2	0	0.0
流 動 負 債	104,047,713	1.8	78,996,703	1.4	25,051,010	31.7
未 払 金	62,907,487	1.1	74,992,937	1.3	△ 12,085,450	△ 16.1
預 り 金	41,140,226	0.7	4,003,766	0.1	37,136,460	927.5
資 本 金	5,416,944,611	93.0	5,368,474,983	92.4	48,469,628	0.9
自 己 資 本 金	4,686,290,979	80.5	4,565,478,979	78.6	120,812,000	2.6
引 継 資 本 金	4,298,217,309	73.8	4,298,217,309	74	0	0.0
組 入 資 本 金	375,958,000	6.5	255,958,000	4.4	120,000,000	46.9
繰 入 資 本 金	12,115,670	0.2	11,303,670	0.2	812,000	7.2
借 入 資 本 金	730,653,632	12.5	802,996,004	13.8	△ 72,342,372	△ 9.0
引 継 企 業 債	720,589,602	12.4	791,306,724	13.6	△ 70,717,122	△ 8.9
企 業 債	10,064,030	0.2	11,689,280	0.2	△ 1,625,250	△ 13.9
剰 余 金	292,443,494	5.0	350,518,488	6	△ 58,074,994	△ 16.6
資 本 剰 余 金	113,243,050	1.9	104,873,050	1.8	8,370,000	8.0
工 事 負 担 金	78,025,000	1.3	69,655,000	1.2	8,370,000	12.0
国 庫 補 助 金	13,398,000	0.2	13,398,000	0.2	0	0.0
保 険 金	21,820,050	0.4	21,820,050	0.4	0	0.0
利 益 剰 余 金	179,200,444	3.1	245,645,438	4.2	△ 66,444,994	△ 27.0
減 債 積 立 金	23,000,000	0.4	30,000,000	0.5	△ 7,000,000	△ 23.3
建 設 改 良 積 立 金	102,000,000	1.8	152,000,000	2.6	△ 50,000,000	△ 32.9
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	54,200,444	0.9	63,645,438	1.1	△ 9,444,994	△ 14.8
負 債 ・ 資 本 合 計	5,822,478,650	100.0	5,807,033,006	100	15,445,644	0.3

資産総額は5,822,479千円で、内訳は固定資産が4,327,646千円、流動資産が1,494,833千円である。

資産の調達資金源を示す負債及び資本の構成は、固定負債が9,043千円、流動負債が104,048千円、資本金が5,416,945千円、剰余金が292,443千円となっており、負債及び資本の総額は5,822,479千円である。

(5) む す び

水道事業は、地域住民のライフラインとして低廉で清浄な水道水を常時安定供給して行くことが使命であるが、人口の減少、節水意識の向上により水需要は減少傾向にある。

本年度末における給水人口は 21,728 人、給水戸数は 9,972 戸で、前年度と比較すると給水人口は 311 人の減少、給水戸数は 18 戸減少している。

年間総配水量は 3,284,315 m³、有収率は 77.72%で、前年度と比較すると、配水量は 1,507 m³の増、有収率は 0.83 ポイント下降している。

また、本年度においても災害復旧工事、道路改良工事等における水道管布設替の受託工事並びに老朽管布設替、機械設備更新などの建設改良工事をおこない安心・安定・安全な給水の確保に努めている。

一方、本年度における経常収支比率は 110.69%で、純利益 53,555 千円が計上されている。

水道は、生活及び社会経済活動を支える基盤施設であると共に、「安全で安心な水道水」の安定的な供給は、快適な生活の実現及び社会の経済の維持・発展に不可欠なものとなっている。

今後、高度経済成長期に建設した施設、管路が更新時期を迎えることから、更新需要の増加が見込まれるため、引き続き最小経費で最大効果を得るための検討をしながら、一層の経費削減と未収金の回収に努めてもらいたい。

また、社会情勢の変化による需要の動向等を見据えながら、効果的な計画を図り、経営の効率化推進の努力を望む。

2 美作市病院事業会計決算

(1) 事業概要

1年間の業務実績は次表のとおりである。

区 分	単位	平成 25 年度	平成 24 年度	増 減	前年度対比
入 院	人	25,702	24,952	750	103.0%
外 来	人	35,162	35,740	△ 578	98.4%
病院事業収益	円	992,370,192	982,390,879	9,979,313	101.0%
病院事業費用	円	848,684,989	873,706,960	△ 25,021,971	97.1%
当年度純利益	円	143,685,203	108,683,919	35,001,284	132.2%

(2) 予算の執行状況

当年度の予算執行状況は次のとおりである。

① 収益的収入及び支出

(収入)

(単位：円・%)

区 分	予 算 額	決 算 額	収入率	予算額に比べ 決算額の増減
病院事業収益	954,980,000	992,370,192	103.9	37,390,192
医 業 収 益	769,248,000	805,260,853	104.7	36,012,853
医 業 外 収 益	185,731,000	187,109,339	100.7	1,378,339
特 別 利 益	1,000	0	0.0	△ 1,000

(支出)

(単位：円・%)

区 分	予 算 額	決 算 額	執行率	不 用 額
病院事業費用	924,163,000	848,684,989	91.8	75,478,011
医 業 費 用	896,748,000	824,283,758	91.9	72,464,242
医 業 外 費 用	24,414,000	24,401,231	99.9	12,769
特 別 損 失	1,000	0	0.0	1,000
予 備 費	3,000,000	0	0.0	3,000,000

収益的収入決算額 992,370 千円の内訳は医業収益 805,261 千円、医業外収益 187,109 千円であり、予算額 954,980 千円に対し 103.9%の収入率となっている。

収益的支出決算額 848,685 千円の内訳は医業費用 824,284 千円、医業外費用 24,401 千円であり、予算額 924,163 千円に対し 91.8%の執行率となっている。

② 資本的収入及び支出

(収入)

(単位：円・%)

区 分	予 算 額	決 算 額	収入率	予算額に比べ 決算額の増減
資 本 的 収 入	245,895,000	245,847,400	100.0	△ 47,600
一般会計出資金	49,431,000	49,431,000	100.0	0
投資償還金	194,188,000	194,188,400	100.0	400
国保特別会計負担金	1,000	0	0.0	△ 1,000
県 補 助 金	2,275,000	2,228,000	97.9	△ 47,000

(支出)

(単位：円・%)

区 分	予 算 額	決 算 額	執行率	不用額
資 本 的 支 出	292,978,000	293,093,894	100.0	△ 115,894
建設改良費	13,125,000	13,011,000	99.1	114,000
企業債償還金	79,853,000	79,852,894	100.0	106
投 資	200,000,000	200,230,000	100.1	△ 230,000

資本的収入決算額 245,847 千円で、予算に対する収入率は 100.0%である。

資本的支出決算額は 293,094 千円で建設改良費が 13,011 千円、企業債償還金が 79,853 千円、投資が 200,230 千円で、予算に対する執行率は建設改良費 99.1%、企業債償還金 100.0%、投資 100.1%である。

(3) 経営成績

① 損益計算書

当年度の経営の成績は次の「損益計算書」の通りである。

(単位：円・%)

科 目	平成 25 年度		平成 24 年度		対 前 年 度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減	対 比
医 業 収 益	803,223,175	81.1	794,185,470	81	9,037,705	1.1
入院収益	503,390,597	50.8	494,423,109	50.4	8,967,488	1.8
外来収益	212,739,335	21.5	211,494,233	21.6	1,245,102	0.6
その他医業収益	87,093,243	8.8	88,268,128	9	△ 1,174,885	△ 1.3
医 業 費 用	816,490,647	96.2	815,560,388	93.3	930,259	0.1
給与費	550,861,957	64.9	555,826,794	63.6	△ 4,964,837	△ 0.9
材料費	93,973,774	11.1	94,577,524	10.8	△ 603,750	△ 0.6
経費	105,565,639	12.4	98,914,971	11.3	6,650,668	6.7
減価償却費	65,354,263	7.7	65,532,535	7.5	△ 178,272	△ 0.3
資産減耗費	576,957	0.1	250,843	0	326,114	130.0
研究研修費	158,057	0.0	457,721	0.1	△ 299,664	△ 65.5
医 業 損 失	13,267,472	—	21,374,918	—	△ 8,107,446	△ 37.9
医 業 外 収 益	186,998,790	18.9	186,178,566	19	820,224	0.4
受取利息及び配当金	646,986	0.1	734,911	0.1	△ 87,925	△ 12.0
他会計補助金	178,919,000	18.1	178,371,000	18.2	548,000	0.3
国・県補助金	4,114,000	0.4	4,090,000	0.4	24,000	0.6
患者外給食収益	730,655	0.1	844,540	0.1	△ 113,885	△ 13.5
その他医業外収益	2,588,149	0.3	2,138,115	0.2	450,034	21.0
医 業 外 費 用	32,402,578	3.8	38,756,575	4.4	△ 6,353,997	△ 16.4
支払利息及び企業債取扱諸費	17,556,996	2.1	23,897,439	2.7	△ 6,340,443	△ 26.5
患者外給食材料費	416,859	0.0	484,944	0.1	△ 68,085	△ 14.0
雑支出	9,093,723	1.1	9,039,192	1	54,531	0.6
繰延勘定償却	5,335,000	0.6	5,335,000	0.6	0	0.0
経 常 利 益	141,328,740	—	126,047,073	—	15,281,667	12.1
特 別 損 失	0	0.0	20,072,494	2.3	△ 20,072,494	△ 100.0
当 年 度 純 利 益	141,328,740	—	105,974,579	—	35,354,161	33.4
前年度繰越利益剰余金	668,502,229	—	587,527,650	—	80,974,579	13.8
当年度未処分利益剰余金	809,830,969	—	693,502,229	—	116,328,740	16.8

(注) 構成比は総収益、総費用に対する比率である。

(ア) 医業損益

医業収益 803,223 千円から医業費用 816,491 千円を控除した医業損失は 13,268 千円となっている。

(イ) 経常損益

医業損失に医業外収益 186,999 千円及び医業外費用 32,403 千円を加減した経常利益は 141,329 千円となっている。

(ウ) 純損益

経常利益に特別損失 0 円を控除した当年度純利益は 141,329 千円となっている。

この額に前年度繰越利益剰余金 668,502 千円を加えた 809,831 千円が当年度未処分利益剰余金となっている。

② 未収金について

平成 25 年度末現在の美作市病院事業会計における患者負担金の未収金の状況は、次表のとおりである。

(単位：円・%)

区 分		平成 25 年度	平成 24 年度	対前年度比較	
		金額	金額	増減額	増減率
現年度分	入院	3,166,106	2,981,290	184,816	6.2
	外来	170,480	306,790	△ 136,310	△ 44.4
	事故	229,771	12,000	217,771	1814.8
	介護	80,268	106,808	△ 26,540	△ 24.8
	計	3,646,625	3,406,888	239,737	7.0
過年度分	入院	2,998,146	3,033,476	△ 35,330	△ 1.2
	外来	311,595	250,915	60,680	24.2
	事故	0	16,550	△ 16,550	—
	介護	0	0	0	—
	計	3,309,741	3,300,941	8,800	0.3
合計	6,956,366	6,707,829	248,537	3.7	

平成 25 年度末現在の患者負担金の未収金は、6,956 千円であり、前年度と比べ 249 千円 (3.7%) 増加している。

(4) 財政状況

① 財政の状況を前年度と比較すると、次表のとおりである。

資産の部

(単位：円・%)

科 目	平成 25 年度		平成 24 年度		対 前 年 度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減	増減率
固 定 資 産	2,290,978,613	65.4	2,338,409,761	69	△ 47,431,148	△ 2.0
有 形 固 定 資 産	2,090,748,613	59.7	2,144,221,361	63.3	△ 53,472,748	△ 2.5
土 地	5,861,552	0.2	5,861,552	0.2	0	0.0
建 物	1,875,018,008	53.6	1,920,492,882	56.7	△ 45,474,874	△ 2.4
構 築 物	15,887,150	0.5	23,200,774	0.7	△ 7,313,624	△ 31.5
機 械 備 品	191,191,338	5.5	191,243,659	5.6	△ 52,321	△ 0.0
車 両 運 搬 具	2,790,565	0.1	3,422,494	0.1	△ 631,929	△ 18.5
投 資	200,230,000	5.7	194,188,400	5.7	6,041,600	3.1
投資有価証券	200,230,000	5.7	194,188,400	5.7	6,041,600	3.1
流 動 資 産	1,152,808,451	32.9	986,280,426	29.1	166,528,025	16.9
現 金 預 金	1,032,826,996	29.5	867,547,207	25.6	165,279,789	19.1
未 収 金	114,855,688	3.3	113,834,553	3.4	1,021,135	0.9
貯 蔵 品	5,117,000	0.1	4,898,666	0.1	218,334	4.5
前 払 金	8,767	0.0	0	0	8,767	皆増
繰 延 勘 定	57,587,671	1.6	62,922,671	1.9	△ 5,335,000	△ 8.5
控除対象外消費税額	57,587,671	1.6	62,922,671	1.9	△ 5,335,000	△ 8.5
資 産 合 計	3,501,374,735	100.0	3,387,612,858	100	113,761,877	3.4

負債及び資本の部

(単位：円・%)

科 目	平成 25 年度		平成 24 年度		対 前 年 度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減	増減率
固 定 負 債	25,489,750	0.7	22,965,750	0.7	2,524,000	11.0
退職給与引当金	2,000,000	0.1	2,000,000	0.1	0	0.0
修繕引当金	23,489,750	0.7	20,965,750	0.6	2,524,000	12.0
前年度末残高	20,965,750	0.6	18,527,750	0.5	2,438,000	13.2
当年度繰入額	2,524,000	0.1	2,438,000	0.1	86,000	3.5
流 動 負 債	46,713,238	1.3	48,610,207	1.4	△ 1,896,969	△ 3.9
未 払 金	46,680,622	1.3	48,610,207	1.4	△ 1,929,585	△ 4.0
医 業 未 払 金	46,115,023	1.3	48,027,454	1.4	△ 1,912,431	△ 4.0
医 業 外 未 払 金	565,599	0.0	582,753	0	△ 17,154	△ 2.9
預 り 金	32,616	0.0	0	0	32,616	皆増
資 本 金	2,050,175,809	58.6	2,080,597,703	61.4	△ 30,421,894	△ 1.5
自 己 資 本 金	1,171,919,295	33.5	1,122,488,295	33.1	49,431,000	4.4
借 入 資 本 金	878,256,514	25.1	958,109,408	28.3	△ 79,852,894	△ 8.3
企 業 債	878,256,514	25.1	958,109,408	28.3	△ 79,852,894	△ 8.3
剰 余 金	1,378,995,938	39.4	1,235,439,198	36.5	143,556,740	11.6
資 本 剰 余 金	535,185,165	15.3	532,957,165	15.7	2,228,000	0.4
国 ・ 県 補 助 金	492,016,260	14.1	489,788,260	14.5	2,228,000	0.5
負 担 金	43,168,905	1.2	43,168,905	1.3	0	0.0
利 益 剰 余 金	843,810,773	24.1	702,482,033	20.7	141,328,740	20.1
減 債 積 立 金	25,000,000	0.7	0	0	25,000,000	皆増
利 益 積 立 金	8,979,804	0.3	8,979,804	0.3	0	0.0
当年度未処分利益剰余金	809,830,969	23.1	693,502,229	20.5	116,328,740	16.8
負 債 ・ 資 本 合 計	3,501,374,735	100.0	3,387,612,858	100	113,761,877	3.4

資産総額は 3,501,375 千円で、内訳は固定資産が 2,290,979 千円、流動資産が 1,152,808 千円、繰延勘定が 57,588 千円である。

資産の調達資金源を示す負債及び資本の構成は、固定負債が 25,490 千円、流動負債が 46,713 千円、資本金が 2,050,176 千円、剰余金が 1,378,996 千円となっており、負債及び資本の総額は 3,501,375 千円である。

(5) む す び

本年度末における患者数は、入院が 25,702 人、外来が 35,162 人、前年度と比較すると入院が 750 人の増加、外来が 578 人の減少となっている。

収益的には入院が前年比 8,968 千円、外来が前年比 1,245 千円の増となっている。

時間外診療件数は、1,404 件、救急搬送件数は 257 件で前年度と比較すると時間外の件数は 133 件の減少、救急搬送件数は 81 件減少している。

収益的収支は、収益決算額が 990,222 千円、対前年 9,858 千円の増、費用決算額は 848,894 千円、対前年 25,495 千円の減となった。減価償却は 178 千円の減となっている。

主な増減内訳については、給与費が 4,965 千円の減、消耗品費が 2,254 千円、燃料費が 3,868 千円の増となっている。

このようなことから、本年度における経常収支比率は 112.1%で、純利益は 141,328 千円、前年比 35,353 千円の増となっており、内、30,000 千円を減債積立金とした。

資本的収支については、備品購入費として全自動化学発光酵素免疫測定システム等 13,011 千円で更新を行っている。また、企業債償還金 79,853 千円を執行している。

少子高齢化、国民総医療費の削減など病院経営をめぐる環境の厳しさに加え、医師不足や看護師不足など医療現場においても厳しい状況が続いている中で、これらの解消にむけて努力をしており、平成 22 年度より地域医療臨床研修協力病院として研修医の受入を開始している。本年度においては、研修医を 12 名、医学部実習生など 11 名を受け入れしている。

今後も市北部唯一の公立病院として、この病院に課せられた重大な使命を充分認識し、医師不足、看護師不足の中において努力されていることは評価するが、今後も職員一人一人が日々の自己研鑽を重ねられ業務に取り組まれることを強く望む。

3 美作市下水道事業会計決算

(1) 事業概要

1年間の業務実績は次表のとおりである。

項 目	単位	平成 25 年度	平成 24 年度	増 減	前年度対比 (%)
処 理 人 口	人	29,476	29,895	△ 419	98.6
水 洗 化 人 口	人	24,872	24,968	△ 96	99.6
水 洗 化 率	%	84.4	83.5	0.9	101.1
計 画 面 積	ha	1,778	1,778	0	100.0
整 備 面 積	ha	1,516	1,516	0	100.0
処 理 面 積	ha	1,516	1,516	0	100.0
汚 水 管 渠 延 長	km	606	606	0	100.0
雨 水 管 渠 延 長	km	2	2	0	100.0
総 処 理 水 量	m ³	3,041,915	2,969,444	72,471	102.4
一 日 平 均 処 理 水 量	m ³	8,334	8,135	199	102.4
総 有 収 水 量	m ³	2,883,287	2,853,087	30,200	101.1
一 日 平 均 有 収 水 量	m ³	7,899	7,817	82	101.0

(2) 予算の執行状況

当年度の予算執行状況は次のとおりである。

① 収益的収入及び支出

(収入)

(単位:円・%)

区 分	予 算 額	決 算 額	収 入 率	予算額に比べ 決算額の増減
公 共 下 水 道 事 業 収 益	467,316,000	464,589,139	99.4	△ 2,726,861
営 業 収 益	152,537,000	150,110,478	98.4	△ 2,426,522
営 業 外 収 益	314,778,000	314,477,779	99.9	△ 300,221
特 別 利 益	1,000	882	88.2	△ 118
特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道 事 業 収 益	1,310,265,000	1,277,504,908	97.5	△ 32,760,092
営 業 収 益	241,001,000	208,294,545	86.4	△ 32,706,455
営 業 外 収 益	1,069,263,000	1,069,124,135	100.0	△ 138,865
特 別 利 益	1,000	86,228	8622.8	85,228
農 業 集 落 排 水 事 業 収 益	347,093,000	338,069,809	97.4	△ 9,023,191
営 業 収 益	64,201,000	55,353,153	86.2	△ 8,847,847
営 業 外 収 益	282,891,000	282,625,344	99.9	△ 265,656
特 別 利 益	1,000	91,312	9131.2	90,312
小 規 模 集 合 排 水 処 理 事 業 収 益	20,651,000	19,716,070	95.5	△ 934,930
営 業 収 益	2,311,000	1,396,237	60.4	△ 914,763
営 業 外 収 益	18,339,000	18,319,833	99.9	△ 19,167
特 別 利 益	1,000	0	0.0	△ 1,000
個 別 排 水 処 理 事 業 収 益	25,389,000	24,650,012	97.1	△ 738,988
営 業 収 益	7,561,000	6,840,958	90.5	△ 720,042
営 業 外 収 益	17,827,000	17,809,054	99.9	△ 17,946
特 別 利 益	1,000	0	0.0	△ 1,000
生 活 排 水 処 理 事 業 収 益	15,902,000	15,016,201	94.4	△ 885,799
営 業 収 益	5,501,000	4,632,846	84.2	△ 868,154
営 業 外 収 益	10,400,000	10,383,355	99.8	△ 16,645
特 別 利 益	1,000	0	0.0	△ 1,000
合 計	2,186,616,000	2,139,546,139	97.8	△ 47,069,861

(支出)

(単位：円・%)

区 分	予 算 額	決 算 額	執 行 率	不 用 額
公 共 下 水 道 事 業 費 用	470,011,000	455,669,435	96.9	14,341,565
営 業 費 用	336,119,000	324,987,272	96.7	11,131,728
営 業 外 費 用	132,292,000	130,193,048	98.4	2,098,952
特 別 損 失	600,000	489,115	81.5	110,885
予 備 費	1,000,000	0	0.0	1,000,000
特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道 事 業 費 用	1,317,883,000	1,262,601,776	95.8	55,281,224
営 業 費 用	994,565,000	946,413,041	95.2	48,151,959
営 業 外 費 用	321,718,000	315,990,891	98.2	5,727,109
特 別 損 失	600,000	197,844	33.0	402,156
予 備 費	1,000,000	0	0.0	1,000,000
農 業 集 落 排 水 事 業 費 用	487,827,000	469,987,201	96.3	17,839,799
営 業 費 用	383,098,000	368,042,804	96.1	15,055,196
営 業 外 費 用	104,063,000	101,930,884	98.0	2,132,116
特 別 損 失	200,000	13,513	6.8	186,487
予 備 費	466,000	0	0.0	466,000
小 規 模 集 合 排 水 処 理 事 業 費 用	22,786,000	19,710,436	86.5	3,075,564
営 業 費 用	17,637,000	14,833,202	84.1	2,803,798
営 業 外 費 用	4,989,000	4,877,234	97.8	111,766
特 別 損 失	60,000	0	0.0	60,000
予 備 費	100,000	0	0.0	100,000
個 別 排 水 処 理 事 業 費 用	30,020,000	27,768,213	92.5	2,251,787
営 業 費 用	26,175,000	24,253,324	92.7	1,921,676
営 業 外 費 用	3,635,000	3,513,261	96.7	121,739
特 別 損 失	10,000	1,628	16.3	8,372
予 備 費	200,000	0	0.0	200,000
生 活 排 水 処 理 事 業 費 用	17,606,000	16,198,081	92.0	1,407,919
営 業 費 用	15,323,000	14,234,055	92.9	1,088,945
営 業 外 費 用	2,073,000	1,961,401	94.6	111,599
特 別 損 失	10,000	2,625	26.3	7,375
予 備 費	200,000	0	0.0	200,000
合 計	2,346,133,000	2,251,935,142	96.0	94,197,858

収益的収入の決算額は 2,139,546 千円で収入率が 97.8%、収益的支出の決算額は 2,251,935 千円で執行率が 96.0%、不用額は 94,198 千円となっている。

収入の構成比率は、公共下水道事業収益が 21.72%、特定環境保全公共下水道事業収益が 59.71%、農業集落排水事業収益が 15.80%、小規模集合排水処理事業収益が 0.92%、個別排水処理事業収益が 1.15%、生活排水処理事業収益が 0.70%である。

支出の構成比率は、公共下水道事業費用が 20.23%、特定環境保全公共下水道事業費用が 56.07%、農業集落排水事業費用が 20.87%、小規模集合排水処理事業費用が 0.88%、個別排水処理事業費用が 1.23%、生活排水処理事業費用が 0.72%である。

各事業の収益収入決算額 2,139,546 千円の内訳は公共下水道事業収益 464,589 千円、特定環境保全公共下水道事業収益 1,277,505 千円、農業集落排水事業収益 338,070 千円、小規模集合排水処理事業収益 19,716 千円、個別排水処理事業収益 24,650 千円、生活排水処理事業収益 15,016 千円であり、予算額 2,186,616 千円に対し 97.8%の収入率になっている。

各事業の収益的支出決算額 2,251,935 千円の内訳は公共下水道事業費用 455,669 千円、特定環境保全公共下水道事業費用は 1,262,602 千円、農業集落排水事業費用は 469,987 千円、小規模集合排水処理事業費用 19,711 千円、個別排水処理事業費用 27,768 千円、生活排水処理事業費用 16,198 千円であり予算額 2,346,133 千円に対し 96.0%の執行率になっている。

② 資本的收入及び支出

(収入)

(単位：円・%)

区 分	予算額	決算額	収入率	予算額に比べ 決算額の増減
公共下水道事業資本的収入	158,952,000	159,584,819	100.4	632,819
出 資 金	146,652,000	146,652,000	100.0	0
企 業 債	0	0	0	0
補 助 金	8,000,000	8,000,000	100.0	0
負 担 金	4,281,000	4,914,390	114.8	633,390
基 金 収 入	19,000	18,429	97.0	△ 571
特定環境保全公共下水道事業資本的収入	335,228,000	336,678,887	100.4	1,450,887
出 資 金	324,969,000	324,969,000	100.0	0
企 業 債	6,100,000	6,100,000	100.0	0
負 担 金	4,079,000	5,529,560	135.6	1,450,560
基 金 収 入	80,000	80,327	100.4	327
農業集落排水事業資本的収入	192,503,000	192,974,260	100.2	471,260
出 資 金	180,502,000	180,502,000	100.0	0
負 担 金	11,800,000	12,270,000	104.0	470,000
基 金 収 入	201,000	202,260	100.6	1,260
小規模集合排水処理事業資本的収入	5,296,000	5,296,000	100.0	0
出 資 金	5,176,000	5,176,000	100.0	0
負 担 金	120,000	120,000	100.0	0
個別排水処理事業資本的収入	14,599,000	9,299,407	63.7	△ 5,299,593
出 資 金	2,798,000	2,798,000	100.0	0
企 業 債	11,000,000	5,700,000	51.8	△ 5,300,000
負 担 金	800,000	800,000	100.0	0
基 金 収 入	1,000	1,407	140.7	407
生活排水処理事業資本的収入	3,000	5,463	182.1	2,463
出 資 金	1,000	1,000	100.0	0
負 担 金	0	0	#DIV/0!	0
基 金 収 入	2,000	4,463	223.2	2,463
合 計	706,581,000	703,838,836	99.6	△ 2,742,164

(支出)

(単位：円・%)

区 分	予算額	決算額	執行率	不用額
公共下水道事業資本的支出	332,044,000	328,100,375	98.8	3,943,625
建設改良費	29,000,000	25,059,190	86.4	3,940,810
企業債償還金	303,024,000	303,022,756	100.0	1,244
積立金	20,000	18,429	92.1	1,571
特定環境保全公共下水道事業資本的支出	1,005,119,000	1,002,213,219	99.7	2,905,781
建設改良費	20,476,000	17,692,500	86.4	2,783,500
企業債償還金	984,561,000	984,440,392	100.0	120,608
積立金	82,000	80,327	98.0	1,673
農業集落排水事業資本的支出	283,532,000	283,219,134	99.9	312,866
建設改良費	19,000,000	18,692,100	98.4	307,900
企業債償還金	264,329,000	264,324,774	100.0	4,226
積立金	203,000	202,260	99.6	740
小規模集合排水処理事業資本的支出	13,236,000	12,835,754	97.0	400,246
建設改良費	400,000	0	0.0	400,000
企業債償還金	12,836,000	12,835,754	100.0	246
個別排水処理事業資本的支出	19,252,000	13,904,092	72.2	5,347,908
建設改良費	11,100,000	5,752,950	51.8	5,347,050
企業債償還金	8,150,000	8,149,735	100.0	265
積立金	2,000	1,407	70.4	593
生活排水処理事業資本的支出	1,467,000	1,467,978	100.1	△ 978
企業債償還金	1,464,000	1,463,515	100.0	485
積立金	3,000	4,463	148.8	△ 1,463
合 計	1,654,650,000	1,641,740,552	99.2	12,909,448

資本的収入決算額 703,839 千円の事業ごとの内訳は公共下水道事業 159,585 千円、特定環境保全公共下水道事業 336,679 千円、農業集落排水事業 192,974 千円、小規模集合排水処理事業 5,296 千円、個別排水処理事業 9,299 千円、生活排水処理事業 5 千円であり、予算額 706,581 千円に対し収入率は 99.6%となっている。

資本的支出決算額 1,641,741 千円の事業ごとの内訳は公共下水道事業 328,100 千円、特定環境保全公共下水道事業 1,002,213 千円、農業集落排水事業 283,219 千円、小規模集合排水処理事業

12,836 千円、個別排水処理事業 13,904 千円、生活排水処理事業 1,468 千円であり、予算額 1,654,650 千円に対し執行率は 99.2%となっている。

(3) 経営成績

① 損益計算書

当年度の経営の成績は次の「損益計算書」の通りである。 (単位：円・%)

科 目	平成 25 年度		平成 24 年度		対前年度	
	金 額	構成	金 額	構成	増 減	対比
営 業 収 益	407,061,280	19.2	426,288,398	21.4	△ 19,227,118	△ 4.5
下水道使用料	391,390,738	18.5	386,693,031	19.4	4,697,707	1.2
他会計負担金	4,214,000	0.2	3,395,000	0.2	819,000	24.1
受託工事収益	11,072,250	0.5	36,172,395	1.8	△ 25,100,145	△ 69.4
その他の営業収益	384,292	0.0	27,972	0	356,320	1273.8
営 業 費 用	1,668,519,948	74.7	1,688,593,135	73.6	△ 20,073,187	△ 1.2
管 渠 費	74,818,705	3.3	67,310,907	2.9	7,507,798	11.2
ポンプ場費	1,558,194	0.1	723,253	0	834,941	115.4
処理場費	353,334,480	15.8	348,156,337	15.2	5,178,143	1.5
浄化槽費	24,177,556	1.1	24,533,263	1.1	△ 355,707	△ 1.4
受託工事費	10,545,000	0.5	34,449,900	1.5	△ 23,904,900	△ 69.4
総 係 費	109,252,281	4.9	117,406,468	5.1	△ 8,154,187	△ 6.9
減価償却費	1,094,833,732	49.0	1,096,013,007	47.8	△ 1,179,275	△ 0.1
営 業 損 失	1,261,458,668	—	1,262,304,737	—	△ 846,069	△ 0.1
営 業 外 収 益	1,711,941,005	80.8	1,566,371,768	78.6	145,569,237	9.3
受取利息及び配当金	173,205	0.0	118,615	0	54,590	46.0
他会計負担金	1,532,452,000	72.3	1,280,384,000	64.3	252,068,000	19.7
他会計補助金	175,694,000	8.3	284,224,000	14.3	△ 108,530,000	△ 38.2
雑 収 益	3,621,800	0.2	1,645,153	0.1	1,976,647	120.1
営 業 外 費 用	565,566,145	25.3	605,159,387	26.4	△ 39,593,242	△ 6.5
支払利息及び企業債	558,466,719	25.0	591,088,202	25.8	△ 32,621,483	△ 5.5
雑 支 出	7,099,426	0.3	14,071,185	0.6	△ 6,971,759	△ 49.5
経 常 損 失	115,083,808	—	301,092,356	—	△ 186,008,548	△ 61.8
特 別 利 益	169,940	0.0	14,249	0	155,691	1092.6
過年度損益修正益	169,940	0.0	14,249	0	155,691	1092.6
固定資産売却益	0	0.0	0	0	0	0
特 別 損 失	674,979	0.0	530,212	0	144,767	27.3
特 別 損 失	104,815	0.0	233,804	0	△ 128,989	△ 55.2
過年度損益修正損	570,164	0.0	296,408	0	273,756	92.4
固定資産売却損	0	0.0	0	0	0	0
当 年 度 純 損 失	115,588,847	—	301,608,319	—	△ 186,019,472	△ 61.7
前 年 度 繰 越 欠 損 金	1,342,191,706	—	1,040,583,387	—	301,608,319	29.0
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	1,457,780,553	—	1,342,191,706	—	115,588,847	8.6

(注) 構成比は総収益、総費用に対する比率である。

(ア) 営業損益

営業収益 407,061 千円から営業費用 1,668,520 千円を控除した営業損失は 1,261,459 千円となっている。

(イ) 経常損益

営業損失に営業外収益 1,711,941 千円及び営業外費用 565,566 千円を加減した経常損失は 115,084 千円となっている。

(ウ) 純損益

経常損失に特別利益 170 千円及び特別損失 675 千円を加減した当年度純損失は、115,589 千円となっている。

② 未収金の状況について

(ア) 下水道分担金・負担金の未収金状況は次表のとおりである。

(単位：円・%)

区分	平成 25 年度	平成 24 年度	対前年度比較		
			増減金額	増減率	
現年度分	公共下水道負担金	0	109,150	△ 109,150	△ 100.0
	特定環境保全公共下水道負担金	50,800	658,700	△ 607,900	△ 92.3
	農業集落排水事業分担金	160,000	210,000	△ 50,000	△ 23.8
	小規模集合排水事業分担金	0	0	0	0
	個別排水事業分担金	0	400,000	△ 400,000	△ 100.0
	生活排水施設事業分担金	0	76,400	△ 76,400	△ 100.0
	計	210,800	1,454,250	△ 1,243,450	△ 85.5
過年度分	公共下水道負担金	11,409,940	12,192,260	△ 782,320	△ 6.4
	特定環境保全公共下水道負担金	14,272,580	14,976,840	△ 704,260	△ 4.7
	農業集落排水事業分担金	6,540,400	7,073,500	△ 533,100	△ 7.5
	小規模集合排水事業分担金	581,000	666,000	△ 85,000	△ 12.8
	個別排水事業分担金	283,000	354,300	△ 71,300	△ 20.1
	生活排水施設事業分担金	179,000	239,800	△ 60,800	△ 25.4
	計	33,265,920	35,502,700	△ 2,236,780	△ 6.3
合計	33,476,720	36,956,950	△ 3,480,230	△ 9.4	

(イ) 下水道使用料の未収金状況は次表のとおりである。

(単位：円・%)

区 分		平成 25 年度	平成 24 年度	対前年度比較	
				増減金額	増減率
現 年 度 分	公 共 下 水 道 使 用 料	14,514,957	4,353,562	10,161,395	233.4
	特定環境保全公共下水道使用料	17,649,035	1,898,145	15,750,890	829.8
	農 業 集 落 排 水 使 用 料	4,342,864	557,479	3,785,385	679.0
	小 規 模 集 合 排 水 使 用 料	127,985	25,251	102,734	406.9
	個 別 排 水 使 用 料	652,208	101,100	551,108	545.1
	生 活 排 水 使 用 料	449,179	139,167	310,012	222.8
	計	37,736,228	7,074,704	30,661,524	433.4
過 年 度 分	公 共 下 水 道 使 用 料	4,927,214	4,954,531	△ 27,317	△ 0.6
	特定環境保全公共下水道使用料	614,391	626,815	△ 12,424	△ 2.0
	農 業 集 落 排 水 使 用 料	595,884	557,343	38,541	6.9
	小 規 模 集 合 排 水 使 用 料	8,767	8,767	0	0.0
	個 別 排 水 使 用 料	0	0	0	—
	生 活 排 水 使 用 料	0	0	0	—
	計	6,146,256	6,147,456	△ 1,200	△ 0.0
合 計		43,882,484	13,222,160	30,660,324	231.9

平成25年度末現在の下水道分担金・負担金の未収金は、33,476,720円で前年度と比べると3,480,230円(9.4)減少している。下水道使用料の未収金は、43,882,484円で前年度と比べると30,660,324円(231.9%)増加している。

未収金について、収納困難な状況になっているものについては不納欠損等の処理も踏まえ、適正で慎重な事務処理に留意することを望む。

(4) 財政状況

① 財政の状況を前年度と比較すると、次表のとおりである。

資産の部

(単位：円・%)

科 目	平成 25 年度		平成 24 年度		対前年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減	増減率
固 定 資 産	61,702,303,712	99.3	62,732,833,662	99.4	△ 1,030,529,950	△ 1.6
有 形 固 定 資 産	61,048,501,791	98.3	62,079,338,627	98.4	△ 1,030,836,836	△ 1.7
土 地	779,982,375	1.3	779,982,375	1.2	0	0.0
建 物	2,179,962,101	3.5	2,209,504,987	3.5	△ 29,542,886	△ 1.3
構 築 物	48,508,911,623	78.1	49,017,038,619	77.7	△ 508,126,996	△ 1.0
機 械 及 び 装 置	9,513,366,315	15.3	9,796,650,805	15.5	△ 283,284,490	△ 2.9
車 両 運 搬 具	1,410,503	0.0	458,204	0	952,299	207.8
工 具 器 具 及 び 備 品	871,978	0.0	871,978	0	0	0.0
建 設 仮 勘 定	63,996,896	0.1	274,831,659	0.4	△ 210,834,763	△ 76.7
投 資	653,801,921	1.1	653,495,035	1	306,886	0.0
基 金	633,607,959	1.0	633,301,073	1	306,886	0.0
建 設 基 金	278,803,101	0.4	278,706,391	0.4	96,710	0.0
償 還 基 金	354,804,858	0.6	354,594,682	0.6	210,176	0.1
そ の 他 投 資	20,193,962	0.0	20,193,962	0	0	0.0
流 動 資 産	432,513,564	0.7	387,634,317	0.6	44,879,247	11.6
現 金 預 金	337,266,171	0.5	231,152,682	0.4	106,113,489	45.9
未 収 金	95,247,393	0.2	156,481,635	0.2	△ 61,234,242	△ 39.1
資 産 合 計	62,134,817,276	100.0	63,120,467,979	100	△ 985,650,703	△ 1.6

負債及び資本の部

(単位：円・%)

科目	平成 25 年度		平成 24 年度		対前年度	
	金額	構成比	金額	構成比	増減	増減率
固 定 負 債	7,723,685	0.0	10,946,810	0	△ 3,223,125	△ 29.4
企 業 債	7,723,685	0.0	10,946,810	0	△ 3,223,125	△ 29.4
流 動 負 債	113,111,771	0.2	112,775,537	0.2	336,234	0.3
未 払 金	113,111,771	0.2	112,775,537	0.2	336,234	0.3
資 本 金	34,977,457,609	56.3	35,876,573,410	56.8	△ 899,115,801	△ 2.5
自 己 資 本 金	8,982,567,625	14.5	8,322,469,625	13.2	660,098,000	7.9
固 有 資 本 金	5,440,829,625	8.8	5,440,829,625	8.6	0	0.0
繰 入 資 本 金	3,541,738,000	5.7	2,881,640,000	4.6	660,098,000	22.9
借 入 資 本 金	25,994,889,984	41.8	27,554,103,785	43.7	△ 1,559,213,801	△ 5.7
企 業 債	25,994,889,984	41.8	27,554,103,785	43.7	△ 1,559,213,801	△ 5.7
剰 余 金	27,036,524,211	43.5	27,120,172,222	43	△ 83,648,011	△ 0.3
資 本 剰 余 金	28,494,304,764	45.9	28,462,363,928	45.1	31,940,836	0.1
国 庫 補 助 金	21,590,234,914	34.7	21,582,234,914	34.2	8,000,000	0.0
県 補 助 金	5,950,682,270	9.6	5,950,682,270	9.4	0	0.0
分 担 金 お よ び 負 担 金	926,522,274	1.5	902,888,324	1.4	23,633,950	2.6
そ の 他 資 本 剰 余 金	26,865,306	0.0	26,558,420	0	306,886	1.2
欠 損 金	1,457,780,553	2.3	1,342,191,706	2.1	115,588,847	8.6
前 年 度 未 処 理 欠 損 金	1,342,191,706	2.2	1,040,583,387	1.6	301,608,319	29.0
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	115,588,847	0.2	301,608,319	0.5	△ 186,019,472	△ 61.7
負 債 ・ 資 本 合 計	62,134,817,276	100.0	63,120,467,979	100	△ 985,650,703	△ 1.6

資産総額は 62,134,818 千円で、内訳は固定資産が 61,702,304 千円、流動資産が 432,514 千円である。

資産の調達資金源を示す負債及び資本の構成は、固定負債が 7,724 千円、流動負債が 113,112 千円、資本金が 34,977,458 千円、剰余金が 27,036,524 千円である。

(5) む す び

美作市の下水道事業は、昭和 52 年に美作地域で着手してから毎年整備をすすめ、現在の処理区域面積は 1,516ha、美作市内すべての整備が完了している。

本年度末における水洗化人口は 24,872 人、水洗化世帯は 9,896 世帯であり、前年度と比較すると水洗化人口は 96 人の減、水洗化世帯は 102 世帯増加している。水洗化人口は減少しているものの、水洗化世帯が増加しているのは、整備完了に伴い水洗化する件数が少しずつ増加しているものであり、年間総処理水量は、3,041,915 m³、年間総有収水量は、2,883,287 m³である。前年度と比較すると年間総処理水量は 72,471 m³の増、年間総有収水量は 30,200 m³増加している。

一方、本年度における経常収支比率は 86.87%で、当年度純損失 115,588 千円が計上されており、将来に不安を残さない財政運営を期待する。

下水道事業の運営は、公共用水域の水質保全を図り、身近な自然環境に与える負荷を軽減し、将来にわたり快適な生活環境を提供することである。

今後は耐用年数の経過した施設が増加するため、維持修繕費が増加傾向にあるが、未水洗化世帯に対する水洗化の啓蒙を行い、水洗化率の向上による使用料収入の確保及び未収金回収の強化による収納率の向上、施設の効率的な維持管理による徹底した経費の削減及び受益者負担の見直し等、経営基盤の強化を図られたい。